

令和7年8月18日 松山河川国道事務所

国道11号 新居浜バイパス(一部区間) 開通1年後の交通状況と整備効果について

令和6年4月27日(土)に開通した国道11号 新居浜バイパス(一部区間)の **開通1年後の交通状況と整備効果**についてお知らせします。

【開通1年後の交通状況】

- 〇新居浜バイパス(今回開通区間)の交通量は、約11,900台/日(平日)。(P1)
- ○国道11号(現道区間)の旅行速度は、開通前と比較して、同じ時間帯で 最大約12km/h向上。(P2)

【整備効果】

- 〇現道交通がバイパスへ転換したことで、現道区間の追突事故が減少。(P3)
- 〇所要時間短縮により、公共交通の遅れ時間減少等に寄与。(P4)

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取組およびWISENET2050の実現に向けた政策コンセプトに該当します。

(発表先)愛媛県番町記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所

副所長(道路) 石川 英治 (いしかわ えいじ) tel:089-972-0034(代表) ②計 画 課 長 森 貴洋 (もり たかひろ) tel:089-972-0415(課直通)

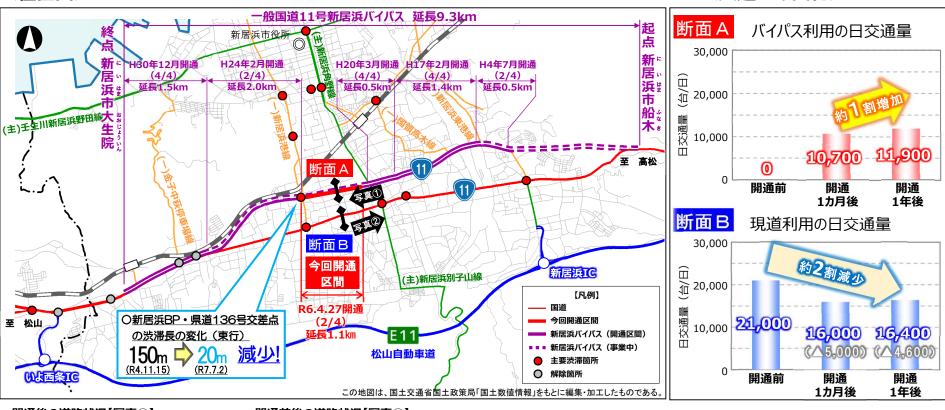
◎:主な問い合わせ先

新居浜バイパス (一部区間) 開通1年後の交通状況

- ○新居浜バイパス(一部区間)の平日交通量は、**約11,900台/日**。開通1か月と比較すると**約1割増加**している。
- ○国道11号(現道区間)の交通量は約16,400台/日であり、開通前と比べ交通量が約4,600台減少(約2割減少)。

<位置図>

<交通量の変化>



▼開通後の道路状況【写真①】



▼開通前後の道路状況【写真②】





【断面凡例】

断面A・バイパス区間交诵量

: 現道区間交通量

資料) 交通量調査結果

開通前 R4.11.15(火) 7:00~19:00 開通1カ月後 R6.6.4(火) 7:00~19:00

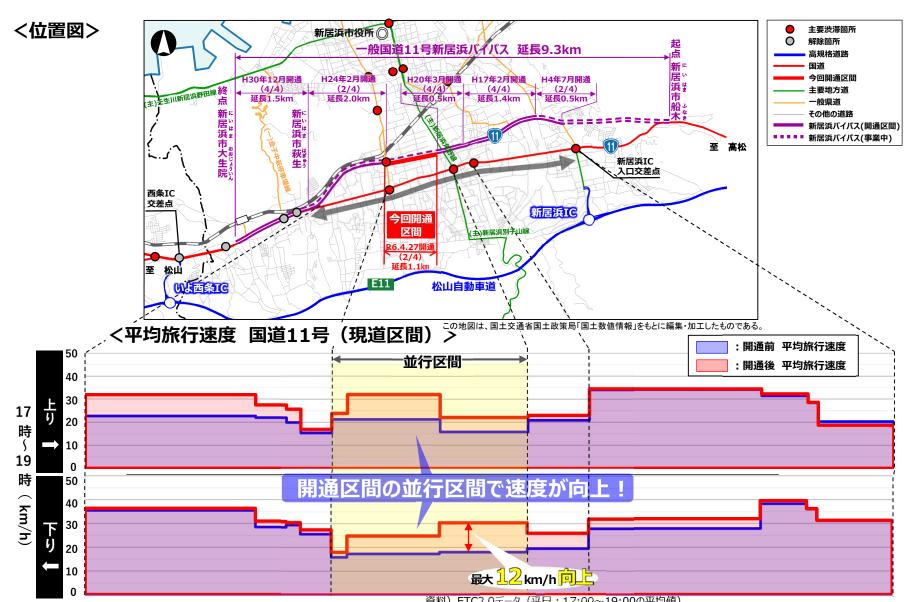
開通1年後 R7.7.2(水) 7:00~19:00

※令和3年度全国道路・街路交通情勢調査の 昼夜率を用いて、日交通量を算出

新居浜バイパス (一部区間) 開通1年後の交通状況



○新居浜バイパス(一部区間)の開通後、国道11号(現道区間)における同じ時間帯で旅行速度は最大約12km/h向上。



資料)ETC2.0データ(平日:17:00~19:00の平均値)

開通前:R5.4.27~R6.4.26 開通後:R6.4.27~R7.4.26 (R6.7、R6.8、R7.1は特異値のため除外)

新居浜バイパス(一部区間)の整備効果(安全・安心)

※:……は通勤時(7時台~9時台・17時台~19時台)の事故件数を示す

開通後: R6.4.27~R7.4.26

資料) 愛媛県警本部 死傷事故データ (車両相互・追突その他)

開通前: R5.4.27~R6.4.26



- ○新居浜バイパスの開通に伴う国道11号(現道区間)の交通転換により、現道区間の死傷事故(追突)が減少(9件⇒5件)。
- ○救急搬送では、交通量減少に伴う渋滞緩和により、<u>搬送所要時間が減少</u>したほか、<u>傷病者の搬送時の負担が軽減</u>。
- ○新居浜バイパス沿いに消防署が移転予定であり、<mark>緊急車両等の円滑性が向上</mark>し、<u>安全・安心に貢献</u>するものと推察される。



できるようになりました。走行性が高いため、

傷病者の負担は軽減されていると感じます。

3

R3 R4 R5 R6 R7

※R7年度はR7.4月のみ実績

新居浜バイパス (一部区間) の整備効果 (公共交通・空港アクセス)

- ○国道11号(現道区間)を運行する路線バスについて、新居浜バイパス(一部区間)の開通後、遅れ時間が半減(約5分減)。
- ○新居浜市から松山空港への所要時間が、新居浜バイパス・松山外環状道路空港線の新規開通区間を通行することで、<u>約9分短縮</u>。



| 松山空港 | 新居浜市役所 | 新居浜バイパスを経由し 松山自動車道へ! | 新規開通区間を通行することで | 約9分短縮 | (R6.2.24開通) | この地図は、国土交通省国土政策局「国土数値情報」をもとに編集・加工したものである。

<路線バス遅れ時間の減少>

▼国道11号上に運行ルート(青矢印)を もつ<u>路線バスの平均遅れ時間</u>

※西条済生会病院前~新居浜西バスターミナル開通前後約1年間の平均
 0 2 4 6 8 10 (分別通前
 納10分開通後
 約5分

資料)路線バス事業者へのヒアリング調査(R7.3)

<路線バス事業者の声> ※R7.3とアリング開発

次117.0ピアリング調査

〇これまでのバイパス事業も含め、 今回の開通によってさらに運行 の遅れが改善しました。

<新居浜市から 松山空港への所要時間短縮>

▼新居浜バイパス・松山外環状道路空港線 の開通による効果

(新居浜市役所 → 松山空港)



資料) ETC2.0データ (平日:7:00~19:00の平均値)

開通前:R5.2.24~R6.2.23

開通後: R6.4.27~R7.4.26 (R6.7、R6.8、R7.1は特異値のため除外人